

評価点算定資料一覧表

【特別簡易型A】

工事名：△△△

工種：〇〇

会社名：□□□

評価項目	細目	区分			申請点数	提出書類	提出枚数
企業の施工能力	過去10年間の同種工事の施工実績	国・県等の実績	市町村等の実績	その他の実績 又は実績なし	点	様式第3号 同種工事の施工実績	枚
	袖ヶ浦市所掌工事「工種：〇〇」における過去5か年度間の工事成績の平均点	平均点_____点 注1)	点数なし		点	工事成績評定評価を一覧表にして提出(一覧表の様式は自由) 注5)	枚
	袖ヶ浦市所掌工事「工種：〇〇」における過去5か年度間の優秀建設工事表彰(工事成績80点以上)	令和____年度優秀建設工事表彰あり (令和____年度完成工事)		なし	点		
	袖ヶ浦市所掌工事における過去の不誠実な行為	過去2年間に不誠実な行為 による指名停止あり	過去1年間に不誠実な行為 による文書注意あり	なし	点		
配置予定技術者の能力	主任(監理)技術者資格	あり		なし	点	様式第4号 配置予定技術者の資格・工事経験・工事成績 注5) 様式第5号 配置予定技術者の評価対象期間の追加事由 注6)	枚
	過去10年間の同種工事の施工経験	国・県等の実績	市町村等の実績	その他の実績 又は実績なし	点		
	主任(監理)技術者として施工した袖ヶ浦市所掌工事「工種：〇〇」における過去5か年度間の工事成績	79点以上の実績あり		なし	点		
	若手技術者(40歳未満)・女性技術者の配置	あり		なし	点	様式第6号 若手技術者・女性技術者の配置	枚
	継続教育(CPD)の取り組み状況	あり		なし	点	様式第7号 継続教育(CPD)の取得状況	枚
地域精通度	過去10年間の袖ヶ浦市内での施工実績	国・県等の実績	市町村等の実績	その他の実績 又は実績なし	点	様式第8号 袖ヶ浦市内での施工実績	枚
地域貢献度	災害協定の締結	あり		なし	点		
	袖ヶ浦市消防団協力事業所の認定	あり		なし	点		
	市内企業の活用	市内企業である	市外企業である 市内企業が下請負予定金額に占める割合 注1)注4) (_____ ÷ _____) × 100 = _____ %		点	様式第9号 市内企業の活用 注7)	枚
	営業拠点の所在地の有無	市内に本店あり	市内に支店・営業所あり	市内に拠点なし	点		
	過去2年間の袖ヶ浦市内でのボランティア活動実績の有無	2回以上あり	1回あり	なし	点		
安全衛生・社会福祉	建設業労働災害防止協会への加入	あり		なし	点	様式第11号 建設業労働災害防止協会への加入	枚
	地域特有貢献の有無	袖ヶ浦市内在住の 障がい者雇用実績	あり	該当なし	点	様式第12号 障がい者雇用促進 様式第13号 高齢者雇用促進 様式第14号 女性雇用促進 (いずれか1件に該当すればよい。 「あり」として申請する項目の様式のみ、添付資料とともに提出)	枚
		袖ヶ浦市内在住の 高齢者雇用実績	あり				
		袖ヶ浦市内在住の 女性雇用実績	あり				
自由項目	過去5年間の袖ヶ浦市内での災害活動実績の有無	活動実績あり		なし	点	様式第15号 災害活動実績	枚
その他	袖ヶ浦市所掌工事「工種：〇〇」における手持ち工事量の状況	年間受注額 注2) ÷ (_____ 円)	過去2か年度間の 平均受注額 注3) (_____ 円)	手持ち工事量比率 注1) = (_____)	点	様式第16号 契約状況(受注金額)を一覧表にして提出すること(様式は自由) (CORINSデータ等を添付) 注8)	枚

注1) 小数点2位以下を切り捨てとする。

注2) 年間受注額は、入札公告の日から1年間遡った期間に契約したものを対象とし、500万円以上の工事を対象とする。

注3) 過去2か年度間の平均受注額は、500万円以上の工事を対象とする。

注4) (市内企業下請負予定金額合計÷下請負予定金額合計) × 100 により算出する。(様式第9号を参照のこと)

注5) 工事成績の対象は単年度工事のみだけではなく、複数年度にまたがる工事も含まれる。なお、工事成績は工事検査結果通知書の年月日が属する年度で集計する。(発注年度ではない。)

注6) 様式5号は対象期間の追加の対象の場合のみ作成、提出する

注7) 入札参加者が市内企業の場合又は市内企業が下請負予定金額に占める割合が51%未満の場合は、提出しなくてよい。

注8) 「袖ヶ浦市所掌工事における手持ち工事量の状況」の申請点数が0点(手持ち工事量比率が1.0以上)の場合は、本項目に係る「様式19号」及び「契約状況の一覧表及びCORINSデータ等」は提出しなくてよい。

【記入における留意事項】

- 1 太枠で囲まれている「区分」、「申請点数」及び「提出枚数」を記入する。「区分」の欄は該当する区分について○で囲み、下線部については記入する。
- 2 評価項目に設定されていない項目は、「申請点数」及び「提出枚数」欄に「－」を記入する。
- 3 提出枚数とは提出書類(様式を含む)の枚数をいい、提出部数ではない。
- 4 区分で「その他の実績又は実績なし」、「点数なし」、「なし」又は「該当なし」を選択し、申請点数が0点になる場合は、各様式・添付資料は提出しなくてよい。